



PTAをたすける
PTA'S + otta®
ピータス

PTAだからこそできる見守りを！ 【PTA'S+otta 導入プラン】 活用セミナー資料



<お願い等>

- 本資料は、2022年7月に開催した「【PTA'S+otta 導入プラン】活用セミナー」の内容をもとに、当日の質問等も踏まえ、構成しています。
- 所属のPTA内で共有いただくのは構いませんが、それ以外の目的での無断転載等をご遠慮頂きますよう、お願い申し上げます。
- 少しでも、各PTA校区の子ども達の放課後が、より安心安全になりましたら幸いです。

目次

1. PTA'S (ピータス) とは P. 3~6
2. 「otta タウンセキュリティサービス」について
(仕組み・事例等) P. 7~16
3. 【PTA'S+otta 導入プラン】活用のメリット . . P.17~23
4. 【PTA'S+otta 導入プラン】お申込みフロー . . P.24~25
5. 質疑応答 P.26~29
6. お申込み・お問い合わせ P.30

PTA'S (ピータス) とは

保護者がPTAに対して抱く、様々な負の感情

「面倒くさい・負担が大きい」
と感じている保護者
→7割

「活動の簡素化」
を望んでいる保護者
→7割

7割が共働きなのに、
母親が8割
→不公平感

これらから発生する
PTAの課題

- ・ネガティブな参加意欲
→**子どもの前で愚痴**っていないだろうか？
- ・週末や夜、PTAの為に子どもとの時間が削られる
→**本末転倒**ではないだろうか？
- ・保護者の働き方も環境も多様化
→今後**PTA活動(=学校生活のサポートの質)**に
バラつきが出ないだろうか？

PTA'S (ピータス) の主な機能

①PTAと企業のマッチング機能

→PTA業務のアウトソース先を、的確・適切・迅速に探せる。

- ・ 企業検索
- ・ PTA向け相談窓口

PTA'Sへの企業登録には**審査基準**があり、
基準のクリアに加えて、**全社面談**の上登録しています。

②PTAの困り事解決機能

→PTAならではの困りごとにPTA'S独自の切り口で解決を図る。

- ・ 調べて欲しい教えて欲しい
- ・ PTAおたすけ研修
- ・ PTA'S + 企業
- ・ 行事別アウトソース
- ・ 利用者の声



PTA'S (ピータス) の目的

PTAを**効率化・適正化**し、
働いていてもいなくても
お父さんでもお母さんでも
誰もが子どものために
無理なく参加できるPTAの実現



家族の時間の最大化



セミナー開催趣旨

- 登下校の見守り（旗振り当番）の担い手の減少
 - PTA'Sへの相談で最も多いのが旗振りについて
 - 外注は予算的に非現実的
- 子ども達の、活動時間・行動範囲の拡大
 - そもそも見守りは、朝夕の交差点だけでいいのか…
- PTA予算の減少傾向
 - 在籍家庭数の減少・非加入世帯の増加

解決

「otta タウンセキュリティサービス」
【PTA'S + otta 導入プラン】

①

「otta タウンセキュリティサービス」について
(仕組み・事例等)

ottaの想い

地域の「きずな」をテクノロジーの技術で補完し誰もが安心して暮らせる街づくりに参加できる社会を目指し2014年より、そこに「おった」ことの安心をお届けする見守りサービスを提供している会社です



どうやって見守っているか

小学校区内の民間店舗や事業所からのご協力により見守りスポットを整備し、地域住民のスマートフォン等を活用した「ながら見守り」により校区全体に見守りネットワークを構築します



見守りスポット（固定基地局）は、通学路を中心とした子供の行動範囲にチェックポイント作るイメージで、学校やお店、街灯や自動販売機など、地域の皆様と協力しながら整備していきます。

<整備事例>



コンビニや薬局、パン屋さんなど、地域にある店舗



マンションなどの集合住宅のエントランスや個人宅



学習塾やピアノ教室などの放課後に行く場所



通学路や公園にある自動販売や街灯など

見守りタクシーは、全国の主要都市で約32,000台のタクシーが見守りながら走行しています。

見守り人は、PTAはもちろん、地域のみなさまや企業とも連携し、無料のアプリをインストールすることで増やすことが可能。

<見守り協力企業>



特許保有

<特許 第5891468号>
Beacon端末とスマートデバイスを活用した見守り（位置通知）の仕組み

otta見守りサービス（タウンセキュリティ）の仕組み

- ①希望される保護者（児童）
へ見守り端末を配布



- ②いつも通りに
歩くだけ

otta スマート見守りプラットフォーム



- ③-a 見守りスポットを通過した時に
学校や街中のコンビニ、駅などに設置の
見守りスポットでピンポイントの位置情報を記録。



- ③-b 見守りタクシーとすれ違った時に
タクシー車両の搭載タブレットに
見守りアプリをプリインストール。



- ③-c 見守り人とすれ違った時に
一般のボランティアまたは協賛企業が
見守りアプリをインストール。

位置情報システム

- ④保護者のアプリ
へ通知&位置確認



アプリホームから
見守り端末を持っている人の位置を
地図で確認できます



通知設定をすると
通知が届きます



全国約8万箇所の見守りスポットが大切なお子様を見守っています

タウンセキュリティサービスの概要

有料契約と無料契約の2種類が存在。有料サービスでは保護者のスマートフォンにお子様の位置情報を通知する。一方、無料契約でもお子様の位置情報は記録し、有事には警察等の公的機関の捜査に協力することが可能。

無料サービス

万が一の時に役立つ見守り機能

見守り端末を持っているお子さまの行動履歴を記録。
万が一のときには、お子さまの行動履歴を問い合わせによって確認できます。

見守り端末を持つ全児童を対象に提供

問い合わせ
情報提供

ウチの子どこにいますか？

otta
データセンター

位置を記録

警察などの公的機関

POLICE

学校やお店など見守りスポット

見守りタクシー

見守り人

有料サービス

毎日の安心を届ける見守り機能

あらかじめ設定した見守りスポットの検知通知や地図による位置確認ができます。

通知やアプリで確認

月額330円～
初回利用は無料おためし期間あり

最大
2ヶ月無料！

13:30
コンビニ付近にいました

個人情報対策について

以下の対策により見守りポイント経由での個人情報漏洩リスクをブロックしております。

- ・ 固定基地局は汎用品ではなく、専用機器を開発しておりリバースエンジニアリング等が困難
- ・ 通信には見守りタグの個体識別番号のみを使用し、個人情報は含まれていない

固定ポイント及び見守り人に対するセキュリティ対策

【固定ポイント】



専用機器の開発

汎用機器と異なり、
リバースエンジニアリングや
ハッキングが困難

【移動ポイント(見守り人)】



通信には個体識別番号のみを使用
見守り人アプリでは検知したことの通知は不可

見守り人には誰がすれ違ったのか特定することは不可能

見守り人・見守りタクシー・見守りスポットに、端末を持った子どもの個人情報が漏れることも、
端末を持った子どもに、見守り人の個人情報が漏れることもありません

他の見守りシステムと比べた場合

児童全員に等しく見守りの機会を提供し、通学路の安全に寄与する見守り品質が求められる中で、それらの要素をバランスよく満たす「ottaタウンセキュリティシステム」が有効である。

	導入コスト	手軽さ	見守り品質	
スマホやGPS端末	 環境整備不要 但し端末代が 5,000~10,000円/台	 数日	 ほぼ全国で利用可能。 ただし、建物内や地下など 環境によっては精度が悪い	<p>スマホ（携帯）は、持ち込みNGな学校が多いのが現状です。</p> <p>環境整備にコストはかからないが、高額な端末代金が課題。利用者が負担することでサービスが成り立つ。また、短い電池寿命は運用に課題。</p>
ICタグ	 校門のみで 100万円以上	 6年	 学校の校門のみ	
otta見守りシステム	 55万円～ 導入が可能	 6年	 基地局半径 0.5m-50mを探知	<p>事業者が対象エリアの環境を整備し、通学路上の位置測位が可能。また、利用者への初期コスト負担もなく、端末も電池寿命が長いので運用しやすい。</p>



導入コストが低い上、見守りエリアが校区全域で、いざという時の電池切れ等が起こりにくいのが「ottaタウンセキュリティサービス」です。

導入費用

初期費用55万円でottaが既に整備している全国4.5万箇所の見守りスポットや全国約3.5万台の見守りタクシーとのすれ違いによる位置記録が可能。さらに、オプションで校区内に独自の見守りスポットを整備できます。

導入費用・継続費用・役割など		PTA専用パック
初期費用	導入パッケージ価格（小学校1校あたり）	55万円 ※金額は全て税込。
初期費用に含まれるもの	学校への見守りスポット整備	○
	児童への見守り端末初回配布	○
	通信費	○
	システム・サーバー管理費	○
オプション	登下校安心パック（通学路への見守りスポット追加整備13箇所）	44万円
継続費用	新入生への見守り端末配布	otta負担
	通信費	otta負担
	システム・サーバー管理費	otta負担
	見守りスポット（機器）故障時などのメンテナンス費	otta負担
PTAの収益	PTAへ年1回、ottaより収益分配金として還元	有料契約者数×40円×有料契約月数

PTAは初期費用の拠出のみ。毎年新入生にもご案内できます。

PTA活動費としてご活用ください。

平均、25%の保護者が有料サービスを利用します。
500世帯の学校の場合、 $500世帯 \times 0.25 \sim 0.5 \times 40円 \times 12か月 = 年60,000円$ の収益となります。

BLE見守りサービス（タウンセキュリティ）の導入実績

全国40自治体、15万人以上を対象にサービスを運営。日本最大級のサービスへと成長。



福岡県福岡市



福岡県久山町



福岡県粕屋町



大阪府箕面市



東京都府中市



和歌山県和歌山市



岐阜県可児市



神奈川県小田原市



東京都東村山市



大阪府枚方市



大阪府四條畷市



大阪府交野市



東京都世田谷区



東京都千代田区



奈良県王寺町



石川県羽咋市



新潟県新潟市



千葉県木更津市



大阪府豊中市



京都府亀岡市



埼玉県春日部市



埼玉県戸田市



千葉県市川市



千葉県市原市



長崎県島原市



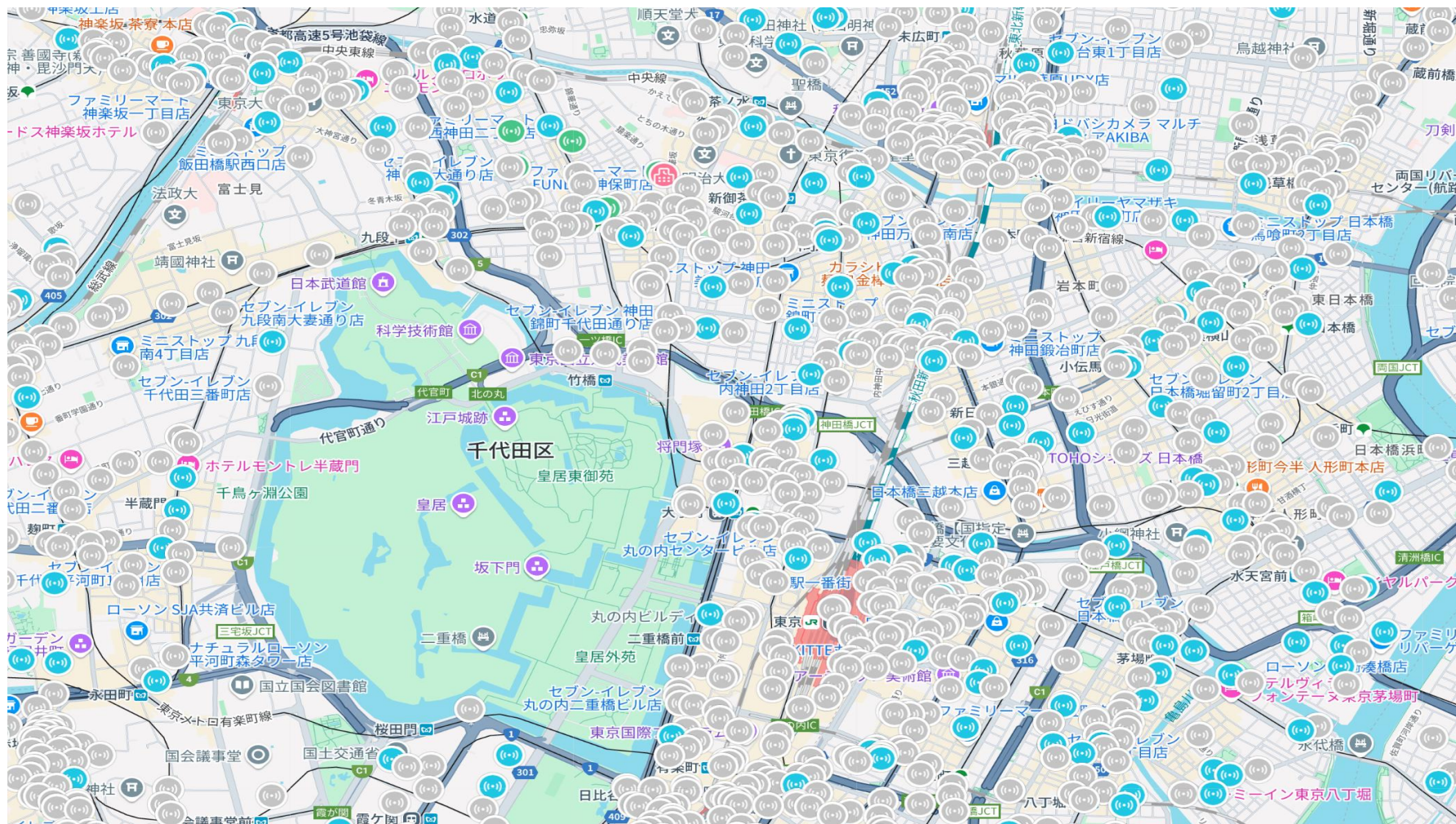
佐賀県佐賀市



鹿児島県鹿児島市

見守りスポットはこちらよりご確認ください。(<https://x.gd/kdQnn>)

参考：東京都内の見守りスポット



②

【PTA'S + otta 導入プラン】活用のメリット

PTAが「PTA'S+otta 導入プラン」を活用する 5つのメリット

1. 見守りエリア・時間帯の拡大
2. 校外委員会の活動の充実
(= 地域との連携強化)
3. 防犯効果 (犯罪抑止力)
4. 未来の子ども達への投資
(→ 周年事業予算の適正利用)
5. PTAの収益源の確保

1.見守りエリア・時間帯の拡大

平成16年度全国家庭児童調査結果によると・・・

(調査対象：全国の18歳未満の児童、調査日：平成16年12月)

表15 終業後のクラブ活動・塾等の状況の構成割合

(単位：%)

学 年	クラブ活動	している		塾等	行っている	
		している	していない		行っている	行っていない
平成11年	100.0	44.1	55.9	100.0	48.9	51.1
平成16年						
総数	100.0	50.1	49.9	100.0	45.4	54.6
小学校1～3年生	100.0	21.7	78.3	100.0	44.9	55.1
小学校4～6年生	100.0	48.8	51.2	100.0	48.7	51.3
中学生	100.0	69.4	30.6	100.0	56.7	43.3
高校生等	100.0	60.0	40.0	100.0	23.7	76.3

注) 1. 「クラブ活動」には、地域のスポーツクラブなどを含む。
 2. 「塾等」とは、塾のほか、スポーツ以外の習いごと(英会話、ピアノ等)を含む。
 3. 「高校生等」とは「高校生」、「各種学校・専修学校・職業訓練校の生徒」の合計である。

表16 帰宅時間の状況の構成割合

(単位：%)

(平成16年)

帰 宅 時 間	総 数	男	女	小 学 校 5～6年生	中学生	高校生等	就職・ その他
総 数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
午後2時前	—	—	—	—	—	—	—
午後4時前	17.2	19.0	15.4	43.2	10.0	5.3	—
午後6時前	43.1	42.0	44.3	44.2	55.4	23.7	—
午後7時前	15.4	15.5	15.4	2.9	19.0	21.1	28.6
午後8時前	6.6	5.9	7.4	0.7	2.9	18.1	—
午後9時前	3.5	3.9	3.0	0.4	0.8	10.5	—
午後10時前	1.6	1.8	1.3	—	0.8	3.9	14.3
午後10時以降	1.1	1.1	1.1	—	0.2	3.6	—
決まっていない	10.6	10.1	11.0	7.9	10.2	12.5	57.1
不 詳	0.8	0.7	1.0	0.7	0.6	1.3	—

注) 「高校生等」とは「高校生」、「各種学校・専修学校・職業訓練校の生徒」の合計である。

行動範囲の拡大

帰宅時間のバラつき

otta[®]で24時間365日校区を見守り

2.校外委員会の活動充実（＝地域との連携強化）

➤ 現状

ステッカー掲出のお願い

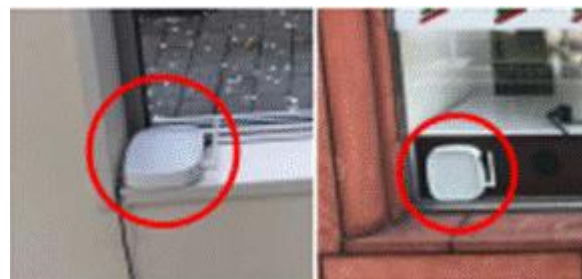
このステッカーを頼りに、
逃げ込む子なんているんだろうか…
子どもがもし逃げ込んできたら、
本当に助けてくれるんだろうか…



➤ otta導入後

LET内蔵の見守りルーター
設置のお願い

このルーターが設置されていれば、
いざという時に子どもの行動履歴が
わかる！



委員会・住民共に、満足度・やりがいアップ

3.防犯効果（犯罪抑止力）



**24時間365日見守り
= 24時間365日見張られている**

4.未来の子ども達への投資 (→周年事業予算の適正利用)



誰のため？本当に嬉しい？



otta[®] 導入で

**未来の子ども達も
安心安全に**



5. PTAの収益源の確保

今後、在籍児童数が減ったら、
非加入家庭が増えたら、
予算が足りなくなるのでは…？



ot^ota[®] 導入で



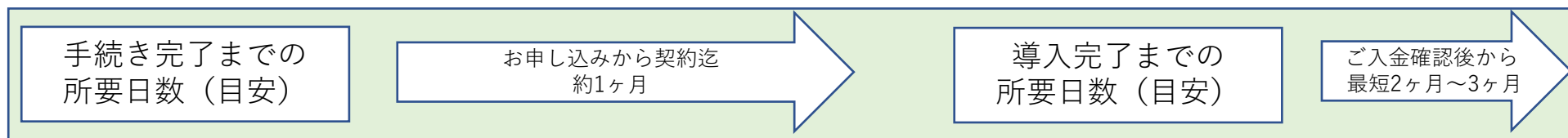
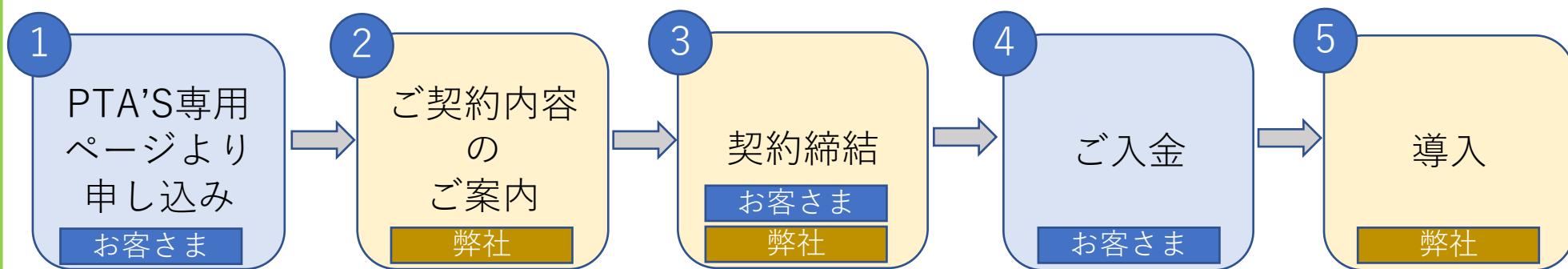
不安解消 → 任意加入促進・安定運営

③

【PTA'S + otta 導入プラン】お申込みフロー

お申し込みから導入まで

以下に沿ってお手続きが必要となります。



「導入前にPTAの役員会で説明して欲しい」や「まだ検討段階だがもっと詳しい話を聞きたい」など、個別にご説明会を行うことも可能です。

個別説明会ご希望ご連絡先
MAIL : info@otta.me

④

質疑応答

ottaのサービスについて

・「otta タウンセキュリティサービス」のサービス提供範囲

→P.15で紹介している20自治体481校で導入実績があります。更に、全国のタクシー会社に導入済みのため、これから導入する校区でも、見守りタクシーは既に走っていることになります。

・保護者以外、地域に対してどのように協力を募るのか

→P.20でご紹介の通り、通常の「子ども110番」ステッカー掲出のお願いの際に、ステッカーの代わりに「見守りルーター」設置のお願いをしていただくのがスムーズかと思います。

・使用できないエリアはあるのか

→ドコモの回線を利用しているので、ドコモの携帯が繋がらないエリアは、使用できない可能性があります。現状ほとんどありません。

・活用事例について

→エリアはP.15の通りです。活用事例でいうと、在籍児童の86%が利用している学校もあり、かなり多くの保護者に信頼してご利用いただいています。また実際に、連れ去り事案でお問合せいただき、お役に立てた実績もあります。

・PTAの収益に繋がる仕組みについて

→P.23の通りです。導入費用をPTAに負担いただき、有料サービス利用者数に応じてPTAに配当金が支払われます。

・有料サービスは、保護者はどのように入手できるのか

→アプリ上で、保護者自らお申込みいただくので、PTAが間に入ることはありません。

メンテナンスについて

- ・ **ルーターの故障やコンセント抜け等の対応**

→24時間365日通信の死活監視を行っているので、不具合等がottaにて対応いたします。

- ・ **無料サービスにもメンテナンスはあるのか**

→年に数回動作確認期間があるので、その際にアプリ上でお客様にて動作の確認が可能です。

- ・ **Bluetooth端末の故障時の対応**

→導入当初は無償で配布いたしますが、故障時はECサイトから1端末2,000円（+税）程度で購入いただく必要があります。

費用について（P.14参照）

- ・ **大規模校でも、導入費用に変動はないのか**

→導入費用は、立地によって異なります。既存の見守りスポット（P.10 参照）が多ければ多いほど導入費用を抑えることができます。

児童数による変動はありません。導入費用は1小学校あたり一律で90万円（+税）となります。

- ・ **ルーターの電気代はどれくらいかかるのか**

→ルーター設置時の電気代は、1台当たり月額10～20円程度です。

- ・ **見守り端末の電池寿命が6年になるのはいつからか**

→2022年の9月納品分からは、寿命が6年になった端末で配布予定です。

- ・ **保護者が利用するアプリの、有料サービスの詳細が知りたい（P.11参照）**

→月額330円（+税）～となります。詳細はこちらをご確認ください（<https://www.otta.me/map/>）
エリアにより異なりますので、詳しくはお問合せください。

その他

- ・ **犯罪抑止力となるために、ottaの導入をどのように知らせめるのか**

→現状、ottaとしての告知物はありませんが、導入PTA様のご要望によって告知物の素材データを提供することは可能ですのでお気軽にご相談ください。

- ・ **保護者向けのもっと簡単な資料が欲しい**

→作成いたします。準備が整いましたら、PTA'Sからダウンロードいただけるようにいたしますので、しばしお待ちください。

- ・ **【PTA'S+otta 導入プラン】について、導入未定でも個別に説明してもらうことは可能か**

→オンラインにて、個別説明も可能です。ご希望の方は、info@otta.me にメールにてお申込みください。



